

# 電機・情報ユニオン

2020年7月10日 第106号

発行 電機・情報ユニオン

〒142-0043 東京都品川区二葉

2-20-8染野ビル2F

Tel03-6421-5323、Fax03-6421-5324

Email: denkiunion@gmail.com

## 派遣切り争議を解決せよ

## 三菱電機株主総会行動

三菱電機派遣切りを許さず争議を勝たせる会（以下勝たせる会）と全国一般労働組合名古屋北部青年ユニオンと電機・情報ユニオン愛知支部は6月26日（金）、三菱電機本社前の宣伝行動、三菱電機株主総会場前の宣伝行動、株主総会への参加・発言、厚生労働省への要請交渉を取り組みました。

行動には、愛知からの5名を含め14名が参加しました。

### 派遣切り争議の解決を株主に訴え

三菱電機本社前での宣伝行動が終了後、三菱電機の株主総会が開催されるパレスホテル前に移動して、宣伝行動を行いました。

電機・情報ユニオンの米田徳治中央執行委員長は、コロナ危機の中で開かれる今年の株主総会には企業の今後のあり様を問うものであること、「労務問題」が株主総会の議案書に記載されていることは極めて異例的であり、深刻な「労務問題」を抱えていることを報告し、「三菱電機は法令を守り、派遣切り争議解決の決断をはかれ」と訴えました。

声・私たちの声を活かしてもらいたい」と訴えました。株主として参加する三菱電機OBの長澤やよいさんは「相次ぐ社員の過労死に心が痛んでいる。在職中に同僚が精神疾患にかかり自殺した。三菱電機は企業体質を正し、再発防止を真剣に取り組むことが必要だ」と話しました。

### 労務問題を問う 厳しい発言が相次ぐ

三菱電機第149回定時株主総会には、本田直子さんと長澤やよいさんの2名が参加。全体の出席者は、コロナ禍の中の開催で事前に来場自粛の通知がされたこともあり、63名の出席（昨年は約320名）。

質問に立った本田さんは「労務問題での新聞報道で『新入社員の相次ぐ自殺について杉山社長の当社の体質から起きているとは考えていない』の発言には違和感を覚える。社外取締役はどのようにアドバイスしたか、再発防止、進捗状態はどうか」と質しました。

勝たせる会の本田直子事務局長は、派遣切り争議が発生して以来11年間にわたり門前宣伝を行う中で、三菱社員が暗く硬い表情で職場に向かっていることを紹介し、「社内だけでは気が付かずに分らない。外からの

風通しの良いコミュニケーションを重視した職場をめざし、勤務時間管理にも留意する。ハラスメントをなくす意識改革にとりくみアンケートを実施し、職場風土改革をめざす。再発防止に向け、職場の風土改革プログラムを経営の最優先事項として取り組んでいく」と回答しました。

長澤さんが事前に提出した質問状の「課長以上の女性管理職は何人か。女性従業員は9.6%と、あまりにも少ない。女性の正規雇用を増やすべきではないか」に対して、「女性の活躍は重要な課題、能力を発揮できる環境にしていく」との回答がありました。（2面に続きます）

### 第106号の紹介

- 1面 三菱電機株主総会行動
- 2面 三菱電機株主総会行動  
OK！株主総会行動  
米田委員長メッセージ85
- 3面 NEC株主総会行動
- 4面 交流のひろば、告知板、あとがき

6月26日（金）  
三菱電機株主総会場前での宣伝行動

